

V 調 査 票

整理番号	
市記入欄	

← 貴事業所名及び所在地に誤りがございましたら大変恐縮ですが訂正をお願いします。
(普段ご使用のゴム印等を押していただいて結構です)

ご記入者	部課名	
	役職	ご芳名
	電話番号	
	FAX番号	

資本金	※新潟市外に本社がある場合は企業全体の金額 百万円	主要製品・サービス	
従業者数	該当の番号に○を付けてください(パート・臨時を含む) (貴事業所が本社・本店の場合は全事業所を通じての人数を、支店・工場等の場合は貴事業所のみ的人数をご回答ください) 1. 1人 2. 2~4人 3. 5~9人 4. 10~19人 5. 20~29人 6. 30~49人 7. 50~99人 8. 100~199人 9. 200~299人 10. 300人以上		
業種	該当業種の番号1つに○を付けてください。その他の場合は()内に具体的にご記入ください。なお、複数の業種区分に該当する場合は、最も売上ウエイトの高い業種をご回答ください。		
	製造業	1. 食料品・飲料 2. 繊維・衣服 3. 木材・木製品 4. 家具・装備品 5. 窯業・土石 6. 印刷・同関連 7. 金属製品 8. はん用・生産用・業務用機械 9. 電気機械 10. 輸送用機械 11. その他製造業 ()	
	非製造業	12. 建設業 13. 卸売業 14. 小売業 15. 飲食業 16. 宿泊業 17. 運輸業 18. 情報通信業 19. その他サービス業 ()	

・貴事業所が本社・本店の場合は、新潟市内の全事業所を通じての判断をご記入ください。支社・支店等の場合は、貴事業所についての判断をご記入ください。

・今期(令和元年7月~12月)・今年度の状況を聞く設問には、ご回答いただく時点での判断を、来期(令和2年1月~6月)・来年度の状況を聞く設問には、現時点での見通し・計画をご記入ください。

・業種により、貴事業所にあてはまらない設問がある場合は、お答えいただける設問のみご記入いただければ結構です。

・季節変動がある場合には、季節要因を取り除いた実勢でご判断ください。

・ご記入いただいた調査票は、同封の返信用封筒(切手不要)にて令和2年1月22日(水)までにご返送願います。

・本調査は、新潟市が一般財団法人 新潟経済社会リサーチセンターに業務を委託して実施するものです。

1. 貴事業所の「業況」について、①各期の1~3のうち該当するものを1つ選び、番号に○を付けてください。また、各期で「1. 良い」もしくは「3. 悪い」と回答された場合は、その理由を右側の選択肢一覧から選び、番号を「②判断理由」に重要度の高い順に左詰めでご記入ください(3つまで複数回答可)。

	①貴事業所の業況 (1~3のいずれか1つに○)			②判断理由 (左記①において1又は3と回答した場合のみ、右欄から選択して記入)	判断理由 選択肢一覧
令和元年 7~9月 実績	1. 良い	2. 普通	3. 悪い		1.国内需要(売上)の動向 2.海外需要(売上)の動向 3.販売価格の動向 4.仕入れ価格の動向 5.仕入れ以外のコストの動向 6.資金繰り・資金調達の動向 7.為替レート 8.税制・会計制度等の動向 9.その他()
令和元年 10~12月 実績	1. 良い	2. 普通	3. 悪い		
令和2年 1~3月 見込み	1. 良い	2. 普通	3. 悪い		
令和2年 4~6月 見通し	1. 良い	2. 普通	3. 悪い		

2. 貴事業所の「生産・売上」及び「受注状況」について、各期の1期前と比較した上で、各項目の1～3のうち該当するものを1つ選び、番号に○を付けてください(但し、「受注状況」については**製造業・建設業の方のみ**お答えください)。

	生産・売上 (1期前と比較して)			受注状況【製造業・建設業のみ】 (1期前と比較して)		
	令和元年7月～12月 実績	1.増加	2.不変	3.減少	1.増加	2.不変
令和2年1月～6月 見込み	1.増加	2.不変	3.減少	1.増加	2.不変	3.減少

3. (**製造業の方のみ**お答えください) 貴事業所の「出荷量」、「出荷額」について、各期の1期前と比較した上で、各項目の1～3のうち該当するものを1つ選び、番号に○を付けてください。

	出荷量【製造業のみ】 (1期前と比較して)			出荷額【製造業のみ】 (1期前と比較して)		
	令和元年7月～12月 実績	1.増加	2.不変	3.減少	1.増加	2.不変
令和2年1月～6月 見込み	1.増加	2.不変	3.減少	1.増加	2.不変	3.減少

4. 貴事業所の「製・商品在庫」、「原材料在庫」について、月商比・金額ベースで、各項目の1～3のうち該当するものを1つ選び、番号に○を付けてください(但し、「原材料在庫」については**製造業の方のみ**お答えください)。

	製・商品在庫 (月商比・金額ベース)			原材料在庫【製造業のみ】 (月商比・金額ベース)		
	令和元年7月～12月 実績	1.過剰	2.適正	3.不足	1.過剰	2.適正
令和2年1月～6月 見込み	1.過剰	2.適正	3.不足	1.過剰	2.適正	3.不足

5. 貴事業所の「仕入価格」、「販売価格」、「資金繰り」、「従業者数」、「所定外労働時間」、「1人当たり人件費」について、各期の1期前(「従業者数」は前年度)と比較した上で、各項目の1～3のうち該当するものを1つ選び、番号に○を付けてください。

	仕入価格 (1期前と比較して)			販売価格 (1期前と比較して)			資金繰り (1期前と比較して)		
	令和元年7月～12月 実績	1.上昇	2.不変	3.低下	1.上昇	2.不変	3.低下	1.好転	2.不変
令和2年1月～6月 見込み	1.上昇	2.不変	3.低下	1.上昇	2.不変	3.低下	1.好転	2.不変	3.悪化

	正社員の数 (前年度と比較して)			臨時・パート社員等の数 (前年度と比較して)		
	今年度(平成31年4月～令和2年3月)	1.増加	2.不変	3.減少	1.増加	2.不変
来年度(令和2年4月～令和3年3月)	1.増加	2.不変	3.減少	1.増加	2.不変	3.減少

	所定外労働時間 (1期前と比較して)			1人当たり人件費 (1期前と比較して)		
	令和元年7月～12月 実績	1.増加	2.不変	3.減少	1.増加	2.不変
令和2年1月～6月 見込み	1.増加	2.不変	3.減少	1.増加	2.不変	3.減少

6. 貴事業所の設備能力及び投資動向についてお伺いします。

(1) 貴事業所における「生産設備(製造業のみ)」、「営業用設備」について、各項目の1～3のうち該当するものを1つ選び、番号に○を付けてください。

	生産設備【製造業のみ】			営業用設備		
	令和元年7月～12月 実績	1.過剰	2.適正	3.不足	1.過剰	2.適正
令和2年1月～6月 見込み	1.過剰	2.適正	3.不足	1.過剰	2.適正	3.不足

(2)新潟市内における貴事業所の「設備投資の有無」及び「設備投資額」をご記入ください(土地投資を含みます)。

	設備投資		→	設備投資額 (左記で「2.実施」 の方のみ)
	1.実施せず	2.実施		万円
平成30年度(平成30年4月～平成31年3月)実績	1.実施せず	2.実施	→	万円
令和元年度(平成31年4月～令和2年3月)実績見込み	1.実施せず	2.実施	→	万円
令和2年度(令和2年4月～令和3年3月)計画	1.実施せず	2.実施	→	万円

(3)上記の各年度において「2. 実施」とお答えの方は、「設備投資の目的」を下欄【選択肢】から選び、該当する番号すべてに○を付けてください。

	設備投資の目的 (下欄【選択肢】から該当する番号に○)
平成30年度(平成30年4月～平成31年3月)実績	1 . 2 . 3 . 4 . 5 . 6 . 7 . 8 . 9 . 10
令和元年度(平成31年4月～令和2年3月)実績見込み	1 . 2 . 3 . 4 . 5 . 6 . 7 . 8 . 9 . 10
令和2年度(令和2年4月～令和3年3月)計画	1 . 2 . 3 . 4 . 5 . 6 . 7 . 8 . 9 . 10

【選択肢】

- | | | |
|-----------------|--------------------|-------------|
| 1.店舗・工場等の新設,増改築 | 2.生産能力増大の為の機械・設備導入 | 3.省力化・合理化 |
| 4.既存機械・設備の入れ替え | 5.技術革新・研究開発・新製品開発 | 6.情報化(IT)投資 |
| 7.経営多角化・新分野進出 | 8.省エネルギー,環境問題への対応 | 9.土地購入 |
| 10.その他() | | |

7. 経営上の問題として、該当する番号すべてに○を付けてください。

1. 生産・受注・売上不振	2. 仕入価格の上昇	3. 販売価格の低下
4. 人件費の増加	5. 労働力不足	6. 労働力過剰
7. 人材不足	8. 外注工賃の増加	9. 流通費・物流費の増加
10. 金利負担の増加	11. 販売代金回収の困難	12. 資金繰り難
13. 為替変動	14. 輸入品との競合	15. 大型店の影響
16. 競争の激化	17. 環境問題への対応(廃棄物の処理等)	18. 先行き見通し難
19. 過剰在庫	20. 過大設備	21. 情報化への立ち遅れ
22. 技術革新への対応遅れ	23. 後継者難	24. 労働時間の短縮
25. 取引先の経営不振	26. リスク管理体制の確立	27. その他()

8. 最近の貴事業所の業況、業界の動向等について、良い・悪い点に分けてできるだけ具体的にご記入ください。

【良い】 記載例)●●の要因により○月までは売上が減少していたが、▲▲の販売好調で今期は業況が改善した。
業界の動向としては、■■の影響により、業況の改善が見込まれる。

【悪い】 記載例)●●の要因により、今期は売上が増加したが、▲▲の影響で先行きは採算が悪化する見通しである。
業界の動向としては、■■の影響で業況の悪化が見込まれる。

【その他】

令和元年度下期 新潟市景況調査票〔テーマ別調査〕

消費税率引き上げに伴う市内企業の状況について

本調査は、令和元年10月1日の消費税率引き上げに伴う市内企業の状況について調査するものです。

問1. 消費税率引き上げに伴う駆け込み需要について、**該当する番号1つに○**を付けてください。

- | | | |
|---------------|-----------------|------------------|
| 1. 駆け込み需要があった | 2. やや駆け込み需要があった | 3. 全く駆け込み需要はなかった |
| 4. わからない | 5. その他() | |

問2. 令和元年 **10～12月の売上**について、前年同月(平成30年10～12月)と比較して、**該当する番号1つに○**を付けてください。

- | | | |
|-----------------|-----------------|-----------------|
| 1. 「5割以上」の売上減 | 2. 「3～5割未満」の売上減 | 3. 「2～3割未満」の売上減 |
| 4. 「1～2割未満」の売上減 | 5. 「1割未満」の売上減 | 6. 同水準の売上 |
| 7. 売上増加 | | |

問3は問2で「1」～「5」に○を付けた方にお聞きます。「6」、「7」に○を付けた方は問5へお進みください。

問3. 令和元年10～12月の売上が前年同月(平成30年10～12月)と比較して減少した理由について、**該当する番号(最大3つまで)に○**を付けてください。

- | | |
|--------------------------------|--------------------------------|
| 1. 消費税率引き上げに伴い景気や消費マインドが悪化したから | 2. 消費税率引き上げに伴う駆け込み需要の反動減があったから |
| 3. 仕入価格の上昇に伴い商品等の値上げをしたから | 4. 商圏(取引先や顧客)の景気が悪化したから |
| 5. 競合激化したから | 6. 取引先や消費者からの受注が減少したから |
| 7. 自社の商品力・サービス力が低下したから | 8. 台風などの自然災害や天候が不順だったから |
| 9. その他() | |

問4. 消費税率引き上げに伴う売上の減少が**回復すると見込まれる時期**について、**該当する番号1つに○**を付けてください。

- | | |
|-----------------------|----------------------|
| 1. 「令和元年11～12月」には回復した | 2. 「令和2年1～3月」には回復見込み |
| 3. 「令和2年4～6月」には回復見込み | 4. 「令和2年7～9月」には回復見込み |
| 5. 回復時期はわからない | 6. その他() |

問5. 消費税率引き上げ分の販売価格への転嫁について、**該当する番号1つに○**を付けてください。

- | | | |
|----------------|-------------------|-----------------|
| 1. ほぼ全て転嫁できている | 2. 半分程度しか転嫁できていない | 3. ほとんど転嫁できていない |
|----------------|-------------------|-----------------|

問6は問5で「2」、「3」に○を付けた方にお聞きます。「1」に○を付けた方は問7へお進みください。

問6. 消費税率引き上げ分の販売価格への転嫁ができていない理由について、**該当する番号(最大2つまで)に○**を付けてください。

- | | |
|---|--------------------------|
| 1. 取引先や消費者が価格に敏感だから | 2. 競合他社との価格競争が激化しているから |
| 3. 親会社や取引先からの値下げ要請があるから | 4. 取引先との契約により価格の変更が難しいから |
| 5. 消費税以外のコストアップ要因(原材料価格・人件費等)が大きく、消費増税分の価格転嫁に至らないから | 6. その他() |

問7. 消費税率引き上げに際して、貴事業所の課題や、現在及び今後の対応策などがございましたらご記入ください。

・・・ご協力ありがとうございました・・・

【本調査票の内容・回答方法に関するお問い合わせ】 一般財団法人新潟経済社会リサーチセンター(電話 025-246-3211)まで

【本調査票の主旨に関するお問い合わせ】 新潟市経済部産業政策課(電話 025-226-1610)まで